

青葉ボーイズ関東へ

県予選制し、8月挑む

青葉区の中学硬式野球チーム「横浜青葉ボーイズ」が7月8日、第43回日本少年野球関東大会神



青葉ボーイズのメンバー提供

奈川県支部予選でブロック優勝を果たした。これにより同じくブロック優勝を果たした県内4チームとともに、8月13日から始まる関東大会に出場する。

県予選は県内32チームが出場し、7イニング制のトーナメントで行われた。青葉ボーイズは初戦を7対5で勝利。「ボイントは準決勝だった」と梶原政与監督が話す相手は、春に全国大会に出場した都筑中央ボーイズ。試合は3回表に2点の先制を許すが、4回裏に2点を奪取。5回裏でフォアボールからヒットを重ね1点をもぎ取ると、そのま

ま逃げ切り3対2で勝利を飾った。

決勝の相手は横浜山手ボーイズ。ここでは4点3点、3点と順当に点数を重ね、10対1で5回コールド勝ちを果たした。

梶原監督は「最高の準備をして最高の試合ができた」と振り返る。主将の遠藤正樹選手は「3年間の成果を出し、悔いの無いよう一戦一戦をがんばりたい」と関東大会への意気込みを語った。

青葉ボーイズは1972年に産声を上げ、青葉区や都筑区、緑区、宮前区などの中学生53人が在籍。一昨年に初の全国出場を果たすなど、毎年好成績を残している。

関東大会の初戦は埼玉県代表の東松山中央ボーイズと、群馬県の上毛新聞敷島球場で行われる。